

学科 学年	S2	科目 分類	プログラミング演習 II[C演II] Computer Programming II	演習 必修	通年 2単位	学習教育目 標	担当	鈴木 康人 SUZUKI, Yasuhito
概 要	高度化・複雑化する技術社会において情報処理機械としてのコンピュータ機構ならび動作の理解はこれからの技術者・設計者には必要不可欠なことである。C言語はコンピュータの動作記述に適しており、組み込み機器などの制御に用いられるばかりか基本的なコンピュータ動作の理解にも適している。本演習では1年次に得たC言語の知識をより深め、プログラムを作成するための技能の基礎を完全にすることを目標とする。現代プログラミングはオブジェクトという概念が中心となりつつあり、C言語でもオブジェクト指向プログラミングは実施可能である。本演習では後半よりC++言語を用い、オブジェクト指向プログラミング言語にふれることで、これらの概念がより扱いやすくなっていることを体感できる。							
科目目標 (到達目標)	プログラムを支える概念(代入・条件・繰り返し)とオブジェクト指向プログラミングの基礎概念(オブジェクト・クラス)を理解し、プログラム作成能力とレポート作成能力を向上させることが目標となる。							
教科書 器材等	ハーバートシルト著「独習C」(翔泳社)、ハーバートシルト著「独習C++」(翔泳社)を基礎テキストとする。							
評価の基準と 方法	課題レポートと口頭試問による。レポートの遅延は病気などのやむをえない場合を除き認めない。							
関連科目	プログラミング演習Iならび計算機入門を履修していること							
授業計画								
	参観	(授業は原則として教員が自由に参加できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)						
第1回		ガイダンス-班分け、レポートの記載方法、課題に関する説明(両班合同)						
第2回		1週目(B班) 構造化プログラミングによる開発ープログラム設計入門(その1)						
第3回		1週目(A班) 構造化プログラミングによる開発ープログラム設計入門(その1)						
第4回		2週目(B班) [復習]データ型・変数・式の詳細						
第5回		2週目(A班) [復習]データ型・変数・式の詳細						
第6回		3週目(B班) [復習]配列と文字列						
第7回		3週目(A班) [復習]配列と文字列						
第8回		4週目(B班) ポインタ						
第9回		4週目(A班) ポインタ						
第10回		5週目(B班) 構造体と共用体						
第11回		5週目(A班) 構造体と共用体						
第12回		6週目(B班) 関数						
第13回		6週目(A班) 関数						
第14回		7週目(B班) コンソールI/O						
第15回		7週目(A班) コンソールI/O						
第16回		8週目(B班) グループ課題						
第17回		8週目(A班) グループ課題						
第18回		9週目(B班) グループ課題						
第19回		9週目(A班) グループ課題						
第20回		10週目(B班) オブジェクト指向プログラミング概論ープログラム設計入門(その2)						
第21回		10週目(A班) オブジェクト指向プログラミング概論ープログラム設計入門(その2)						
第22回		11週目(B班) クラスの概要						
第23回		11週目(A班) クラスの概要						
第24回		12週目(B班) クラスの詳細						
第25回		12週目(A班) クラスの詳細						
第26回		13週目(B班) 配列、ポインタ、参照						
第27回		13週目(A班) 配列、ポインタ、参照						
第28回		14週目(B班) グループ課題						
第29回		14週目(A班) グループ課題						
第30回		プログラミング言語概論、アンケート(両班合同)						
オフィス アワー	コンピュータ演習室(火曜16時-17時)							
授業アンケート への対応	課題の量に留意する							

備考	クラスをA班、B班の二班に分けてメカトロニクス演習と隔週で交互に実施する。
更新履歴	20070314 新規